



H A S H I K A M I

2012年(平成24年)

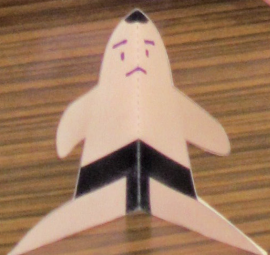
No.8

2月号(February)

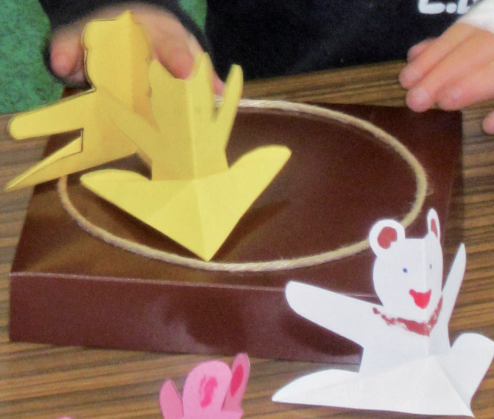
はしかみ 議会だより



がんばろう階上
がんばろう東北



「のこった!のこった!!」
紙ずもうを楽しむ子どもたち (地域子育て支援センター)



02 指定管理者が決定

04 ここが聞きたい

08 台風15号による災害視察

第10回12月定例会

平成23年第10回定例会を12月13日開会し、12月16日閉会しました。

今回の議会では、条例制定2件、条例の一部改正2件、補正予算5件、その他4件、計13件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決。

その他

▽農村活性化センターに係る指定管理者の指定
指定管理者が決定する。指定管理者
特定非営利活動法人
ワーカーズコープ

▽八戸圏域水道企業団の共同処理する事務の変更及び規約の変更
島守地区簡易水道事業の経営に関する事務を廃止し、その他規定の整備をするため。



4月から再開されるフォレストピア階上

▽定住自立圏形成協定の変更
八戸市との間において締結した定住自立圏形成協定について、新たに連携する取組の追加その他所要の変更をするため。

▽青森県市町村総合事務組合規約の一部変更
4月1日から、弘前市を加入させ、また、市町村税等の滞納整理に関する事務に弘前市、黒石市、五所川原市及び三沢市を

加えるため。

条例制定

▽階上町東日本大震災復興基金条例の制定
東日本大震災からの復興の推進のための事業に要する経費に充てるため。

▽階上町暴力団排除条例の制定
暴力団排除は、町民生活の安全と平穩の確保及び町経済の健全な発展のため。

条例の一部改正

▽階上町農産物及び海産物加工施設条例の一部改正
海産物加工施設及び農産物加工施設が、「海産物簡易加工処理センター」内及び「わっせ交流センター」内に整備されるため。

▽階上町消防団の設置に関する条例の一部改正
条文整理のため。

12月補正予算

一般会計補正予算(第4号)

主な補正額(歳出)は次のとおり。
▽東日本大震災復興基金への積立金
1億7000万9千円計上。

◆環境保全・二酸化炭素排出抑制対策事業について郷州議員が提言した。



郷州議員

また、国でもいろいろ交付金を出していますので、今がチャンスではないかと思えます。
◆東日本大震災復興基金条例の制定について石川議員が提言した。

節電ということで、LEDの取り組みは大変有効です。
蒼前地区に、防風林の未活用の部分があり、町有財産の有効活用を図るためにも、いまずぐ発電というのが出来るのは、ソーラーシステムになるのではないかと。



石川議員

町の漁船も、大小合わせて87隻が無くなっています。全員対象になると思っていました。現に約15隻しか申請出来ません。この復興基金を、何とか全員対象に向けて救ってほしい。
また、堤防の高上げも県国に要望して進めて頂きたい。

各会計の補正予算額

区 分	補正額→予算総額	
一般会計(第4号)	2億815万円→63億7163万円	
特別会計	国民健康保険(第2号)	総額を変えず→18億5141万円
	漁業集落排水事業(第2号)	△1億9633万円→1億3985万円
	介護保険(第2号)	△153万円→9億5755万円
	公共下水道事業(第2号)	△3020万円→2億1560万円

平成23年第9回臨時会は11月25日に招集され、全会一致で可決。

第9回臨時会

◆条例の一部改正
▽町職員給与に関する条例の一部改正
11月1日付けの県人事委員会からの職員の給与等に関する報告及び勧告等を考慮し、職員の給料月額についての改定。

第8回臨時会

平成23年第8回臨時会は11月10日に招集され、全会一致で可決。

■階上町監査委員に選任する者につき同意を求めることについて

町民の方々に納めていただいた税金が、正しく効率的に使われているか、町の経営にかかる事業を監査します。

監査委員



三上 孝八 氏 (65歳)

11月補正予算

◆一般会計補正予算 (第3号)

■主な補正額(歳出)は、台風15号に伴う災害に係る経費として1億7673万円計上。



川が増水し、路肩が崩壊 (芦間沢川)

自治功労者表彰・階上町表彰条例表彰



木村 勝彦 議長
(平成3年4月30日～現在)

青森県町村議会議長会表彰
議員19年以上



畑中 弘實 議員
(平成7年4月30日～現在)

全国町村議会議長会表彰
議員15年以上

◆平成23年2月18日、青森市において「県町村議会議長会第61回定期総会」が開催され、自治功労者表彰を受けた本町議員は6人で、木村議長は19年以上、畑中議員は15年以上、郷州議員・土橋前議員・山田議員・石川議員は11年以上在職で表彰を受けました。

◆平成24年1月4日、階上町表彰条例に基づき、議員在職12年以上で、郷州議員・土橋前議員・山田議員・石川議員の4名の方々が、町のために尽力されていることを称えられ表彰を受けました。



石川 清人 議員
(平成11年4月30日～現在)

郷州 公典 議員
(平成11年4月30日～現在)

土橋 信夫 前議員
(平成11年4月30日～平成23年4月29日)

山田 恵治 議員
(平成11年4月30日～現在)

青森県町村議会議長会表彰議員11年以上 ・ 階上町表彰条例功労表彰議員12年以上

一般
質問

ここが聞きたい

12月定例会では3人の議員が登壇し、町側の考えをただしました。要旨を掲載しています。



加藤 祐 議員

Q①

下水道整備は将来とも財政負担が課せられ、先を見据えた計画づくりで進めなければなりません。町の生活環境は必要ですが、自主財源が減っている中、全体の投資的経費を鑑み策定しなければなりません。第二次計画書の公共下水道事業予算額に対する財政の見通し、及び拡大区域設置の根拠を示して下さい。

A①

町長 財源として、社会資本整備総合交付金国庫補助金を2分の1、残りの2分の1には起債を充てることにしています。拡大区域の設置根拠ですが、現在調整中である石鉢分区内の残りの用途地域ほぼ全域と、共同で汚水処理を行っている将来的に生活に大きな問題を抱え障害をきたす恐れがある地域がございますので、これらを取り込むのでの計画とする考えでございます。

Q②

成25年度中に、財政状況や他事業と総合的に勘案しながら検討して参りたい。

第一次整備事業の元利償還が始まりますが、公債費比率のピークは何年度で考えているのか。

A②

今接続している方に奨励金を出していますが、延長できるものか、伺います。

赤保内の茨島に終末処理場を作ったのですが、この収容能力はどのくらいあるのかお聞きします。

A②

建設課長 奨励金の方は、もう1年くらい延長という



茨島浄化センター

下水道整備事業第二次計画は

町長／財政状況や他事業と総合的に勘案して検討していく

部分もあるかと思いますが、事業については相談を受けながら検討して参りたい。

処理場の収容能力は、

石鉢分區が全部入るとほぼ満水状態になり、今後、赤保内処理区が入ってくる場合には増設の必要があると考えております。





鹿原 章男 議員

自主防災組織は

町長「共助」を目的として町全体の連携強化を進めていく

Q① 近年、全国各地で発生している地震・台風・豪雨等の災害をきっかけに「安全で安心な暮らしの大切さ」が改めて認識され、地域の防災に対する関心が高まっています。そこで、自主防災組織を今後どのように育成・強化していくのか町に伺います。

町の普及、地域の災害危険の把握、防災訓練の実施、災害時には情報の収集・伝達・出火防止・初期消火・住民の避難誘導・救護・給食などがあります。

そこで、5つの質問にお答えいたします。

- ①自主防災組織の強化について。
- ②自主防災組織と地域消防団の管轄地域について。
- ③自主防災組織の連合会を組織する必要性について。
- ④自主防災組織連絡協議会の設立について。
- ⑤防災リーダーの育成について。

A① 町長 自主防災組織の活動には、まず日常的に防災組

織の普及、地域の災害危険の把握、防災訓練の実施、災害時には情報の収集・伝達・出火防止・初期消火・住民の避難誘導・救護・給食などがあります。

【①の答弁】
一つ一つの能力の向上を図り、それぞれについて町、あるいは消防団関係者等による指導訓練を行うって参りたい。

【②の答弁】
各分団の管轄区域の人口や面積、また、道路等を境にするなど消防団と各分団協議の上決めておきます。

【③・④の答弁】
複数の自主防災組織の共同体で対応した方が効果的なのは、先の津波被害でも実証されており

Q② 金山沢地区と赤保内地区に消防団がないため、旧学区内に消防団を一つずつ設けて頂きたい。

【⑤の答弁】
自主防災組織間の連携による情報交換、人的交流、訓練や研修の共同実施による資質の向上を図るとともに、地域におけるリーダーの育成にも取り組んで参りたい。

再編も考えていかなければならないと考えております。

【③の答弁】
階上では小学校学区での「絆」が強いということがありますので、できれば行政単位を基準とした管轄を作って頂きたいと思っております。

A② 町長 現在は、小学校学区に一分団という所までは、消防団から言われていませんが、火災が多発生するとか、間に合わないとかいう事例が出てくれば、

A③ 町長 行政区割りという点につきましては、非常に便利だとしても、今後、消防団の方と併せて協議していきたいと考えております。

Q③ 学区での「絆」が強いということがありますので、できれば行政単位を基準とした管轄を作って頂きたいと思っております。

それから防災リーダーの育成についてですが、NPO法人が認定する組織があるようです。こういう所に進んで人員を派遣して頂きたいと思っております。

配布された備品の保管方法がどうなっているのか伺います。

A③ 総務課長 備品の保管方法については、地区の方にお任せしており、把握しておりません。基本的には、その地区の集会施設等に置いてあるものと考えております。

防災士につきましては、NPO法人で資格認定試験をやっている制度があります。これには一定の日数の講習を受けて、認定資格試験を受けて登録していく専門職的な意味合いもございまして、最終的にはそこまで目指せばいいと思います。



11月6日の町総合防災訓練の様子



山田 恵治 議員

蒼前西一丁目にある町有財産の環境整備は

町長／周辺環境と調和した空間づくり等有効活用を検討していく

Q①

八戸工業大学の公園の一部として貸していた町有地が、本年返還されました。隣接するこの地区には、

八戸工業大学や八戸大学・八戸短期大学などの学生も多く居住しており、町の発展には欠くことのできない地域だと思



9月に返還された町有地

います。

この地区の生活環境は、ここ5～6年で大変よくなりました。さらに住み良い町にしていくためには、この地域に住む人々のコミュニケーション作りが必要だと思っています。

この町有財産を活用し、地産地消を目的とした朝市広場の創設や、現在、全国各地で開催されている軽トラ市の開催広場の創設、そして、コンサートや路上ライブのできるにぎわい広場作りを、提案したいと思います。立地条件の良いこの場所は、町民参加型のにぎわい広場としての、環境整備が必要だと思っています。この町有財産の活用について町の考えを伺います。

A①

町長 敷地内の木が大きくなり、枝が折れて道路に落ちる等、安全上の管理がいき届かないことから9月を持ちまして返還頂いたところです。

地産地消は、地域の身近な食材を通して、食材の旬や産地について理解を深め、郷土食等の食文化を見直すきっかけにもなり重要な取り組みだと思っています。

生産者と消費者の交流や対話を通じて、町民の地場農産物等に対する関心を高めていくことは大切であり、このような機会をできるだけ多く設けることが必要だと考えております。

この土地は、新興住宅地や集合住宅地が多いことから、地域コミュニティの活性化に繋がるよ



うに、さらに町の玄関口ということもありますので、その活用については、土地の形状や規模、立地条件等を勘案しながら、コンサルティングして、周辺環境と調和した空間づくり等有効活用を検討して参りたい。

Q②

立地条件の良いと言われている一丁目の町有財産、町民参加型のにぎわい広場として環境整備することで、町の一大イベント広場になると思います。また、そこに住む人々が、コミュニケーションを求める場にもなります。そうすることで、町が目指している私たちが住んで良かった、これからも住み続けたい、そういった町づくりが出来ると思っています。

このことを進めるにあ

A②

町長 色々なイベント等の開催で、色んな波及効果がありそうです。これは、自主的な民活のパワーだろうと思います。これで、新たなコミュニティが形成されて、活性化の一翼になっていけば、町全体が明るく活性化に繋がると思います。その方法につきましては、どういう方向で、どういう内容のものにしていくか、その辺を検討しながら、次の段階でどういったコンサルをしていけばいいか、今の意見も合せて、参考にして進めて参りたい。

議会活動

8月

- 3日 町防犯交通安全少年球技大会
- 7日 郡連合PTA指導者研究会
- 9日 町交通安全対策協議会・道路診断
- 9日 八戸地域県境不法投棄問題対策協議会総会
- 22日 町軍恩連盟総会
- 24日 八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟研修会
- 26日 町老人スポーツ大会
- 27日 八戸地域広域市町村圏事務組合設立40周年記念式典
- 29日 県民駅伝結団式

9月

- 2日 がんばろうーはしかみ復興市in大蛇第3回実行委員会
- 4日 県民駅伝競走大会町選手団反省会
- 11日 町民大運動会
- 21日 青森・岩手県境交通安全推進大会

10月

- 7日 町商工会創立50周年及び青年部組織化45周年・女性部組織化37周年記念式典並びに祝賀会
- 13日 町音楽発表会
- 20日 郡町村議会議長会臨時総会
- 23日 町消防団操法大会
- 26日 県議長会正副議長事務局長会議
- 29日 町民文化祭
- 31日 郡町村議会議長会議員研修会
- 25日 前階上町消防団長寅谷正美氏「瑞宝単光章」及び現階上町消防団長内城慶富氏「監製褒章」受章祝賀会
- 30日 八戸市南郷そば振興ゼンター第二作業棟落成式

11月

- 2日 知事を囲む行政懇談会
- 6日 町防災訓練・津波記念碑除幕式

12月

- 4日 八戸久慈自動車道整備促進住民大会
- 11日 八戸南環状道路復興道路着工式
- 15日 台風15号による災害現場視察
- 22日 行政区長会活動報告会懇談会
- 14日 教育民生常任委員会学
- 14日 校視察（～15日）
- 14日 郡町村議会議長会議長県外行政視察研修（～17日）
- 16日 町村議会議長会全国大会
- 18日 階上種市岳観光開発促進協議会総会
- 18日 八戸地区連合防犯協会臨時総会
- 19日 第1回ふるさとのはしかみ会会員交流会
- 21日 臥牛山まつり合同委員会
- 23日 はしかみいきいきフェスティバル
- 25日 高規格道路建設及び道路整備促進青森県総決起大会
- 26日 町社会福祉大会

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	6月29日	八戸地区連合防犯協会総会	5,000円
2	会費	7月2日	ふるさとのはしかみ会「いちご煮祭りin東京」	4,000円
3	会費	9月25日	前消防団長及び現消防団長受章祝賀会	6,000円
4	会費	10月7日	町商工会創立50周年記念式典並びに祝賀会	3,000円
5	会費	11月18日	八戸地区連合防犯協会臨時総会	5,000円
6	会費	11月19日	第1回ふるさとのはしかみ会会員交流会	6,000円
7	会費	12月22日	行政区長会活動報告会懇談会	4,000円

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	祝金	4月27日	町老人クラブ連合会定期総会	3,000円
2	祝金	5月20日	町身体障害者福祉会総会	3,000円
3	祝金	5月20日	町商工会通常総会	3,000円
4	祝金	5月20日	町文化協会総会及び文化功労賞受賞者合同祝賀式典	3,000円
5	祝金	6月24日	町南部芸能協会定期総会	3,000円
6	祝金	7月21日	町消防団OB会総会	3,000円
7	祝金	7月22日	町遺族会定期総会	3,000円
8	祝金	8月22日	町軍恩連盟総会	3,000円
9	祝金	9月4日	県民駅伝競走大会町選手団反省会	3,000円

委員会活動：教育民生常任委員による学校視察

11月14日、15日の2日間にわたり、町内小・中学校の校内一巡及び授業参観後、校長先生から学校概要説明と要望を受け、その後、教育民生常任委員長及び教育委員長が講評を行いました。

昼食は、小舟渡小学校の児童たちといっしょに給食を頂きました。



11月14日：大蛇小学校の授業



11月15日：赤保内小学校の授業（パソコン教室）

災害視察：台風15号による被災状況現場視察

12月15日、台風15号による災害視察に議員10名が参加しました。

視察現場は、道仏川（2ヶ所）・芦間沢川・田代川・農災の野沢（田）・土折（田）計6ヶ所の被災状況を確認しました。



芦間沢川の被災現場



田代川の被災現場

編集後記

議会だよりは、議会のうごきを町民の皆様にはわかりやすく正確にお知らせすることを目標に編集技術の向上に努めています。

「こんな企画があったらいいな」など、何でも結構ですから、ご意見ご要望お寄せください。

議会傍聴者数

- ・平成23年第10回定例会（12月）
 - 12月13日（0人）
 - 12月15日（10人）
 - 12月16日（1人）
- ・平成23年第9回臨時会
11月25日（0人）
- ・平成23年第8回臨時会
11月10日（0人）

議会を傍聴しませんか

次回の定例会は3月上旬予定です



議会の傍聴は、受付簿に住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。一度傍聴されてみてはいかがでしょうか。

発行／青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 平成24年2月10日発行
編集／階上町議会事務局 ☎ 0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <http://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,650部作成し、印刷経費は1部当たり45.8円です。